

開発途上国や
緊急下の教育における
SELの意義、
実践例と課題を通した
日本の教育への示唆

講師：岡本 啓史

(UNHCR; 国連難民高等弁務官／
INEE; Inter-agency Network for
Education in Emergencies)

2022年

5月21日(土)

19:30~21:30

オンライン (zoom)

オンデマンド配信

2022年5月29日(日)
～6月11日(土) ※予定

日本SEL研究会ウェブサイトよりお申し込みください(最下部URLまたは右QRコード)



非認知能力や21世紀スキル、学びに向かう力など、近年では学校教育において学業だけではなく感情や社会性を育む必要性が意識されつつあります。今回の研修会では、感情と社会性を育む教育(SEL; Social and Emotional Learning)を国際NGOや国連機関にて、開発途上国における教育支援や難民教育支援の文脈で行ってきた岡本啓史先生に国際社会におけるSELの意義やこれまでの実践例、課題についてお話いただき、日本の教育への示唆について参加者のみなさまとの意見交換を通して深めていきます。

参加費：日本SEL研究会会員*1,000円 会員(学生)*500円 非会員(一般)*2,000円 非会員(学生)*1,000円

リアルタイム参加申込締切 5月18日(水)



日本SEL研究会主催研修会

🌐 <https://j-sel.org/>

✉ planning@j-sel.org